

第3・4学年 総合的な学習の時間 学習指導案

屋久島町立永田小学校

教諭 吉富 祐子

1 単元名 「水とともに生きる」

2 単元の目標

- 水のつながりや水の大切さについて理解し、学習したことを発信できるように、スライドにまとめることができる。 (知識及び技能)
- 自分たちが普段見ている川がこれからもきれいな川であるためにどうすればよいかという課題を設定し、自分たちにできることを考えたり、考えたことを伝えたりすることができる。 (思考力・判断力・表現力)
- 自分たちの地域にあるきれいな川をこのまま守っていきたいという目的意識をもち、意欲的に活動に参加したり、学んだことをまとめたりすることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)

3 単元について

(1) 教材観

本単元「水とともに生きる」は、世界自然遺産の島、屋久島の魅力について、体験活動や土面川調査、環境アドバイザーの指導を根拠に、水を通して追究し、現在及び将来にわたって美しい水(環境)を保全させていくための、郷土愛を育むことを目指す単元である。

また、学習発表会で地域の方に発表したり、ICTを活用して他校と交流したりすることで、より多くの方に自分たちの住む地域の魅力を伝える機会を確保しながら、相手意識をもって活動することができるようになるよさがある。情報活用収集能力や活用能力の育成にもつなげる学習に位置づけられる。

(2) 児童観

本学級の児童は、これまでに生活科の「町探検」や総合的な学習の時間で「いかだレース」を行うことで自分たちが暮らす地域には川があることを知っている。学校近くを流れる永田川で「いかだレース」をすることは、毎年の恒例行事となっており、また、これまでに保護者や地域の方も行っている活動ということから、みんなが楽しみにしている活動であり、児童も意欲をもって取り組んでいる。自分のことだけでなく、周りの友達や地域社会に目が向けられるようになったこの期に本課題を取り上げる意義は大きい。

(3) 指導観

本単元の指導に当たっては、まず、自分たちが住む川と汚れた川の様子を提示する。これまでに経験してきている「いかだレース」ができるきれいな川が、当たり前ではないことに気付かせる。自分たちが行っている「いかだレースが」が後輩たちはできなくなる可能性もあることを想像させ、きれいな川を守るためにどうすればよいかという課題をつかませたい。

次に、屋久島町ESDアドバイザーをゲストティーチャーとして招き、川に住む生き物や川や海のつ

ながりについて学ばせる。また、ESD グローバルアドバイザーとオンラインで結び、水の大切さについての話を聞き、水のありがたさについての意識をより強いものにする。

そして、他教科との関連も明確にし、4年生は社会科の学習「水はどこから」で学習したことをまとめ、水のつながりを3年生に伝えられるようにする。また、体育科で行う「浜レース」の前には浜清掃を行い、浜清掃の後はおみの分別を行い、社会の一員としての責任感を実感させる。川だけでなく海・浜の環境についても考えさせるようにする。

さらには、これまでの活動を通して、自分たちにできることは何かを考えさせ、これまでの学習をまとめたものと一緒に発信できるようスライドを作り、実際に保護者や地域の人に伝えることで、地域のことを考え、地域のために活動できたという自信をもたせ、今後の活動につなげていくようにする。

(4) ESD との関連

・ 本学習で働かせる ESD の視点 (見方・考え方)

相互性… 現在の川の様子は、未来の川の様子を考えることであり、自分や身内の者が年老いた時に、今のままの状態を維持することができるかということ。

連携性… きれいな川を守っていくには、自分たちが気を付けて生活するだけでなく、その地域に住む住民全てが気を付ける必要があり、みんなできれいな川を守る意識をもつことが大切であること。

責任性… 自分たちが生活に使う水はすぐに川に流れることから、使う水の量や使い方をよく考える必要があること。

・ 本学習を通して育てたい ESD の資質・能力

多面的・総合的に考える力

川の水が海に流れ、その海にいる魚を人間が食べるという生き物のつながりや自分たちが流した生活排水がまた自分たちに戻ってくるということを自覚する。

つながりを尊重する態度

浄水場で働く人、ESD アドバイザーなどとの関りを通し、様々な人とのつながりが豊かな学びになっているということを自覚し、尊重しようとする。

進んで参加する態度

きれいな川を守るために自分にできることはないかを考え、川や海の環境を守る活動を考えたり、実際に活動したりする。

・ 本学習で変容を促す ESD の価値観

自然環境、生態系の保全を重視する (生物多様性の重視)

水も生き物もつながっていて、人間が勝手な行動をすることは許されず、考えて行動することが大切である。

幸福感に敏感になる、幸福感を重視する

当たり前と思っているきれいな川が、将来的にもきれいであるとは限らず、今の状況が幸せであること。

・達成が期待される SDG s

- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 1 1 住み続けられるまちづくりを
- 1 4 海の豊かさを守ろう
- 1 5 陸の豊かさも守ろう

4 単元の評価規準

(ア)知識及び技能	(イ)思考力・判断力・表現力等	(ウ)主体的に学習に取り組む態度
<p>① 自分たちが使っている水が川に流れ、海へと流れ、また自分たちが使う水に戻ることを理解している。</p> <p>② 学んだり、調べたりして獲得した知識を、言葉や図、絵などを用いてそれらに関連づけながらまとめる技能を身に付けている。</p>	<p>① 学校や地域で行われる行事について、行われている理由を考えることができる。</p> <p>② 水のつながりについて学んだことから、自分たちにできることを考えることができる。</p> <p>③ 水のつながりについて学んだことや考えたことをロイロノートにまとめることができる。</p>	<p>① きれいな川を守りたいという目的意識をもち、意欲的に活動しようとしている。</p> <p>② 生き物について調べたり、浜清掃をしたりして、自分にできることを模索しようとしている。</p> <p>③ 水と私たちの生活のつながりを地域の人や他の学校の児童に発信しようとしている。</p>

5 単元の指導計画(全25時間)

過程	主な学習活動	教師の関わり	○ 評価 ・ 備考
つかむ 見通す	<p>1 永田の行事・活動を想起し、課題を発見する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな活動をしているか。 ・その活動があるのはどうしてか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や動画を提示する。 ・関連マップや相関図を用いながら課題をつなげさせる。 ・「自然を守る」、「永田を発展させる」など、目指すべきゴールを明確にさせる。 	(ウ) ① (主体的) (イ) ① (思・判・表)
調べる	<p>2 川にはどんな生き物がいるのかわかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何種類ぐらいいるのかな。 ・川の様子はどうなっているのだろう。 <p>3 水の大切さについて、ゲストティーチャーの話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界には学校に行かずに水く 	<ul style="list-style-type: none"> ・GTを招いたり、社会科・理科と関連させたりして、川の水や生き物について学習できるようにする。 ・タブレットの操作方法や、ルールについて指導する。 	(ウ) ② (主体的) (ア) ② (知・技)
			(ア) ② (知・技)

<p>まとめ</p>	<p>みをしている子どもがいる。 ・私たちの食べ物になるまでには多くの水が使われている。</p> <p>4 浜清掃をする。 ・たくさんのごみが流れ着いている。 ・どのようなごみが流れきているのだろうか。 ・どのように分別すればよいのだろうか。</p> <p>5 発表のためのスライドを作成する。 ・分かりやすい発表にするためには、どのようにまとめればよいのだろうか。</p> <p>6 学習したことをまとめて発信する。</p> <p>7 活動の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット以外の情報収集の在り方を紹介する。 ・長期休業中も継続して調査できるように、方法の修正をさせ、情報を提供する。 ・発信相手に伝わりやすい表現や構成を工夫する。 ・意見交流を行い、相互にアドバイスをを行う。 	<p>(イ) ② (思・判・表) (ウ) ①</p> <p>(イ) ③ (思・判・表)</p> <p>(ウ) ③ (主体的)</p>
<p>発信する</p>	<p>5 取組を発信する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発信の方法や手順を主体的に思考させる。 	<p>(ア) ② (知・技) (イ) ② (思・判・表)</p>
<p>生かす</p>	<p>6 学習を通して気付いたことや自分の生き方についてキャリアパスポートに記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科・領域との関連を図り、継続的な指導に努める。 ・他学年に周知する。 	<p>(ア) ① (知・技) (イ) ① (思・判・表)</p>